

維持管理計画書

産業廃棄物処理施設の維持管理は次の通りとします。

1. 囲い等

(ア) 部外者がみだりに当該施設内に立ち入るのを防止するため、当社 赤穂工場内に設置し、囲い・フェンス等を施設周辺に設置する。

(イ) 赤穂工場内への入場につき、正門に警備員を常駐させる。また、東門については、日勤のみ警備員を常駐させるが、夜間、祝・休日については、担当警備員により閉扉する。

2. 表示等

(ア) 立札その他の設備は、常に見やすい状態にしておくとともに、表示すべき項目に変更が生じた場合には、速やかに書き換えその他必要な処置を講じる。

(イ) 立札等が破損した場合は直ちに補修する。

3. 処理能力に見合った処理

(ア) 再生利用を行う産業廃棄物の量が当該設備の処理能力に見合った適正なものとなるよう、受け入れる際には、トラックスケールで計量を実施する。

(イ) 施設での産業廃棄物の再生利用は、当該施設の処理能力を超えないように実施する。

4. 飛散の防止

設備の周囲に囲い・フェンス等を設置するなど必要な措置を講じ、飛散を防止する。

5. 害虫等の発生防止

産業廃棄物の再生施設においては、蚊および蠅等の害虫発生を防止するために、必要に応じ殺虫剤を散布するなどの処置を講ずるとともに、施設内の清掃を保持する。

6. 騒音の防止

必要に応じサイレンサを取り付ける。

7. 振動の防止

(ア) 十分な基礎重量を確保する。

(イ) 必要に応じ、防振ゴムを取り付ける。

8. 粉塵の防止

清掃車を運転するなど必要な措置を講じ、施設周辺の清掃を行い粉塵の発生を防止する。

9. 排ガスの検査

別表－１に示す項目の測定を実施する。

(ア)セメント焼成炉の煙突から排出されるガスによる生活環境保全上の支障が生じないようにする。

(イ)大気汚染防止法に基づき排ガスの検査を定期的実施する。

10. 火災の防止

消火器等を設置し、常に管理を行い所定の能力を発揮できるよう点検設備を行う。

11. 定期的な点検、機能検査

施設の正常な機能を維持するために、年間２回の定期的な施設停止(10～30 日程度)を実施し、別表－２に示す定期点検および修理を実施する。

12. 日常の設備の維持管理

施設の正常な機能を維持するために、別表－３に示す日常点検を実施する。

13. 記録および保存

施設の維持管理に関する点検、検査その他の措置の記録を作成し、中央操作室内に３年間保管する。

14. 異常事態の対応

再生施設から飛散する等の異常な事態が生じた場合は、直ちに施設の運転を停止し、生活環境の保全上必要な措置を講じる。

15. 事故の防止

常に事故を防止するための管理室からのプロセス監視、現場巡回監視および点検を実施する。特に地震、台風、大雨等の際には現場巡回監視を重点的に実施し、飛散や流出等の事故の恐れがある場合には、必要な措置を講ずることにより事故等の発生を未然に防止する。

16. 使用道路

(ア)使用道路は、交通渋滞の少ない道路を使用し、搬入する。

(イ)使用道路は常に清掃し、清潔の保持に努める。

17. 搬入時の再生利用する産業廃棄物の確認

(ア)処理契約を結んだもの以外の廃棄物が搬入されないよう排出業者、運搬業者との連絡体制を確立する。

(イ)事前に排出業者、運搬業者と協議し、排出業者および運搬業者の識別カードを準備することによって処理不可能な廃棄物の受入を防止する。

(ウ) 再生利用する産業廃棄物の種類および数量を確認する。

(エ) 荷卸された再生利用する産業廃棄物に再生利用に不適な物が認められた場合はこれを除去する。

(オ) ロット毎に先方からの成分表を確認する。

18. 周辺地域への配慮

処理施設等の維持管理にあたっては周辺住民との調和が取れるよう、敷地境界に面した場所に緑地を整備する等の環境整備を図り、当該処理に係る周辺地域の生活環境保全に配慮する。

19. 産業廃棄物の保管を行う場合の措置

(ア) 周囲に囲いを設け、見やすい個所に産業廃棄物の積替えのための保管場所である旨その他産業廃棄物の保管に関し必要な事項(保管する産業廃棄物の種類、保管場所の管理者の名称及び連絡先)を表示した掲示板(縦及びそれぞれ 60 cm以上)を設ける。

20. 事故時の対応

事故発生時には、住友大阪セメント(株) 赤穂工場の緊急連絡体制に基づいて対応する。

21. セメント(再生品)の品質調査

製造したセメントを連続サンプリングし、性状の試験(J I Sに準ずる)を実施して品質の確認および管理を行う。

管理項目		JIS 規格 ^{注)} (普通ポルトランドセメント)	実施者
化学成分 (%)	酸化マグネシウム	5.0 以下	工場品質保証室 生産技術部 品質保証グループ 分析センター※
	三酸化硫黄	3.5 以下	
	強熱減量	5.0 以下	
	全アルカリ	0.75 以下	
	塩化物イオン	0.035 以下	
比表面積 (cm ² /g)		2500 以上	
安定性	ハット法	良	※同上
	ルンゲリエ法(mm)	10 以下	
圧縮強さ (N/mm ²)	1 d	—	※同上
	3 d	12.5 以上	
	7 d	22.5 以上	
	28 d	42.5 以上	
凝結	始発(min)	60 以上	※同上
	終結(h)	10 以下	
水和熱 (J/g)	7 d	—	※同上
	28 d	—	

注) : JIS 規格の詳細は、「JIS R 5210:2009 ポルトランドセメント」を参照。

22. 水質の検査

下記の項目を1ヶ月に1回測定を実施する。

- ① pH
- ② COD (mg/l)
- ③ SS (mg/l)
- ④ N-ヘキサン抽出物 (mg/l)

排ガスの性状の測定頻度に関する事項 別表－ 1

1K 系

(※1 石灰石系・粘土系・NSP 系)

項目	測定内容	測定部位	測定頻度
排ガス (セメント焼成炉)	硫黄酸化物	煙突 (※1)	2 ヶ月以内に 1 度
	窒素酸化物	煙突 (※1)	2 ヶ月以内に 1 度
	ばいじん濃度	煙突 (※1)	2 ヶ月以内に 1 度
	塩化水素	煙突 (※1)	6 ヶ月以内に 1 度
	ダイオキシン類	煙突 (※1)	1 回／3 月

3K 系

項目	測定内容	測定部位	測定頻度
排ガス (セメント焼成炉)	硫黄酸化物	煙突	2 ヶ月以内に 1 度
	窒素酸化物	煙突	2 ヶ月以内に 1 度
	ばいじん濃度	煙突	2 ヶ月以内に 1 度
	塩化水素	煙突	6 ヶ月以内に 1 度
	ダイオキシン類	煙突	1 回／3 月

別表-2

セメント焼成炉の定期点検項目

設備名称	点検部位	点検項目	周期	
プレヒーター仮焼炉	ケーシング	亀裂	12回/年	
	耐火物	摩耗、脱落、コーティング状況	4回/年	
	バーナ	摩耗、焼損、詰まり	4回/年	
焼成炉排気ファン	カップリング	芯振れ、面振れ	2回/年	
		ゴムリングの摩耗	2回/年	
		カップリングボルトの弛み・摩耗	2回/年	
	軸受け	損傷、隙間	1回/年	
	ランナー	摩耗	2回/年	
		ダストコーティング状況	2回/年	
		ケーシングの接触	2回/年	
	シャフト	取付ボルトの摩耗・折損・弛み	2回/年	
		キー及びボス廻り止め、ナット弛み	2回/年	
	ケーシング	傷、クラック	2回/年	
ダンパ	摩耗	12回/年		
EPファン	ダンパ	摩耗、作動状況	2回/年	
		カップリング	芯振れ、面振れ	2回/年
			ゴムリングの摩耗	2回/年
	カップリングボルトの弛み・摩耗		2回/年	
	軸受け	損傷、隙間	1回/年	
	ランナー	摩耗	2回/年	
		ダストコーティング状況	2回/年	
		ケーシングの接触	2回/年	
	シャフト	取付ボルトの摩耗・折損・弛み	2回/年	
		キー及びボス廻り止め、ナット弛み	2回/年	
ケーシング	傷、クラック	2回/年		
ダンパ	摩耗	12回/年		
焼成炉一次空気ファン	ダンパ	摩耗、作動状況	2回/年	
		カップリング	芯振れ、面振れ	2回/年
			ゴムリングの摩耗	2回/年
	カップリングボルトの弛み・摩耗		2回/年	
	軸受け	損傷、隙間	1回/年	
	ランナー	摩耗	2回/年	
		ダストコーティング状況	2回/年	
		ケーシングの接触	2回/年	
	シャフト	取付ボルトの摩耗・折損・弛み	2回/年	
		キー及びボス廻り止め、ナット弛み	2回/年	
ケーシング	傷、クラック	2回/年		
ダンパ	摩耗	12回/年		
キルンバーナー	耐火物	落下、焼損	4回/年	
	先端部	焼損、詰まり	4回/年	
	ダンパ	隙間の有無	4回/年	
		軸受け	4回/年	
	風管	摩耗、亀裂	4回/年	
	継手ゴム	摩耗、硬化	4回/年	
	ノズル内部	摩耗	4回/年	
セメント焼成炉	ケーシング	亀裂、摩耗	12回/年	
	タイヤ	亀裂	2回/年	
	支持ローラ	損傷、亀裂	2回/年	
	スラストローラ	損傷、亀裂	2回/年	
	ガスギヤ	歯当り、摩耗	2回/年	
		頂隙の測定	2回/年	
		オイルスプレー作動状況	12回/年	
	耐火物	摩耗、脱落、コーティング状況	4回/年	

別表-3

セメント焼成炉の維持管理項目

設備名称	点検部位	点検項目	周期
セメント焼成炉	炉内温度計	温度計レンズ点検	1回/日
	基礎	異音1、振動、油洩れ	1回/日
		タイヤ乾き	1回/日
	ピニオンメタル	異音、振動	3回/日
		油量、油洩れ	3回/日
	ガスギヤー	異音、振動	3回/日
	オイルポンプ	異音、振動、圧力	3回/日
		油洩れ	3回/日
	窯尻シール板	シール板状況	3回/日
重油タンク	油洩れ	1回/週	
	温度	1回/週	
	提内水溜り	1回/週	
電気集塵機	ファン	異音、振動、温度	1回/週
		入口風道状況	1回/週
		排煙状況	3回/日
	回収ダスト輸送系	異音	1回/週
		粉洩れ	1回/週
		ホッパ詰まり	1回/週
プレヒータ	各サイクロン	ケーシング状況	3回/日
		リーク状況	3回/日
	各サイクロンダンパ	作動状況	3回/日
		リーク状況	3回/日
	コンプレッサー	異音、振動	1回/週
		圧力	1回/週
		ドレン	1回/週
	ビンブロー	圧力	1回/週
		エアー洩れ	1回/週
	微粉炭圧送管	微粉炭洩れ	3回/日
	バーナ	微粉炭洩れ	3回/日
		ケーシング状況	3回/日
	ライジングダクト	ケーシング状況	3回/日
		リーク状況	3回/日
	窯尻	ケーシング状況	3回/日
		リーク状況	3回/日
		ドラフトパイプ詰まり状況	3回/日
		温度計レンズ点検	1回/日
	ガス分析計	異音、振動	1回/週
		水漏れ	1回/週
主排気ファン	異音、振動、温度	3回/日	
	油洩れ	3回/日	
	入口風道状況	3回/日	
	出口風道状況	3回/日	